

平成23年10月17日

保安課

不審者(泥棒)対応マニュアル

< 病棟内 >

最近、患者さんが病室内で現金等が盗まれるという被害が多発しています。不審者がいた際は、次のような対応をお願いします。			
不審者の特徴	<ul style="list-style-type: none">○ 面会者カードを着装していない者○ あたりをキョロキョロ見渡している者○ 職員(看護師等)と目と目が会うと、視線を逸らす者○ 職員(看護師等)を避けようとしている者		
不審者の対応	<ul style="list-style-type: none">○ 面会者カードを着装していない者については、受付をするよう指導する。○ ためらわずに、「どちらにご用ですか」等と声をかける。○ あいまいな返答をする者については、速やかに警備員若しくは保安課に通報する。○ 患者さん不在の病室(床)に入って、物を探しているような者については、不審者(泥棒)と認められることから、速やかに警備員若しくは保安課に通報する。○ 通報する際は、不審者の人相・着衣等について不審者に気付かれないように行う。○ 不審者が現場から逃走しようとしている際は、逃走手段(階段、エレベーター等)や逃走先を確認する。		
通報先線内	警備員	第1病棟	20099番
		中央病棟、東病棟	112番
		西病棟A、西病棟B	115番
		糖尿病センター	117番
		南病棟	114番
保安課	111番		
患者さんへの指導事項	<ul style="list-style-type: none">○ 怪しい者が、病室内に入って来た時は、声を掛けるか看護師等に連絡すること。○ 現金や貴重品は、必ずセーフティーボックスに納め、施錠し、鍵は身に付けておくこと。○ 多額の現金や指輪等の貴重品は、病院内に持ち込まないこと。		